

位相差係数の多数決的推定によるステレオ照合

Stereo Matching by Majority Voting of Phase-Difference Coefficient

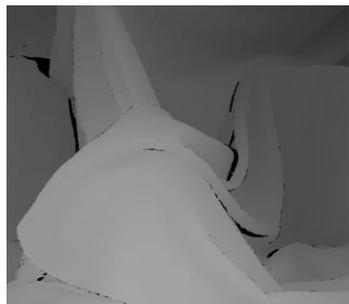
千田 蓮・システム分科会・中央大学



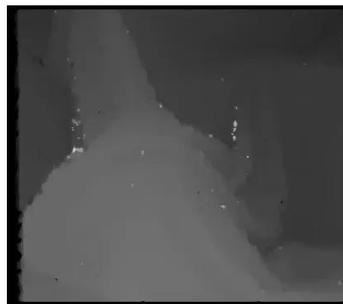
左眼画像



右眼画像



正解視差
(手前が白)



現状成果

・ステレオ照合とは

一方の画像の各部について、もう一方の画像の各部との対応を探し、視差(ズレ)を推定すること
視差を推定できれば、平面画像の奥行きを推定できる

・1年次の活動成果

ステレオ照合手法の枠組みを複数構想し、それぞれについてプロトタイプを実装した

・2年次の研究計画

- 3～5月: 現状の枠組みを再考しながら、より正確な視差を頑健に計算可能なプログラムを作成する
- 6月以降: GPUを用いた並列処理アルゴリズムを考案・実装し、リアルタイム性(1フレーム33[ms]以内に処理可能)を満たす推定エンジンを開発する